

# 名家連ニュース

令和3年8月21日(土)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀田 明  
TEL/FAX(052)846-5576 NO.824号

## ③保健医療型アウトリーチ支援モデル事業(拡充)

### 1 事業目的

精神保健医療的な支援を必要としていながら、様々な理由で自ら支援を求めていることができていない未治療・治療中断の状態にある方等(家族を含む)に対して、精神科医療機関と連携し、精神科医、精神保健福祉士、看護師などの多職種専門チームによるアウトリーチの相談支援を行うことで、個別支援を重点的に行うもの。(令和2年度は西ブロックにてモデル実施しているものを、令和3年度に他の1ブロックに拡大)

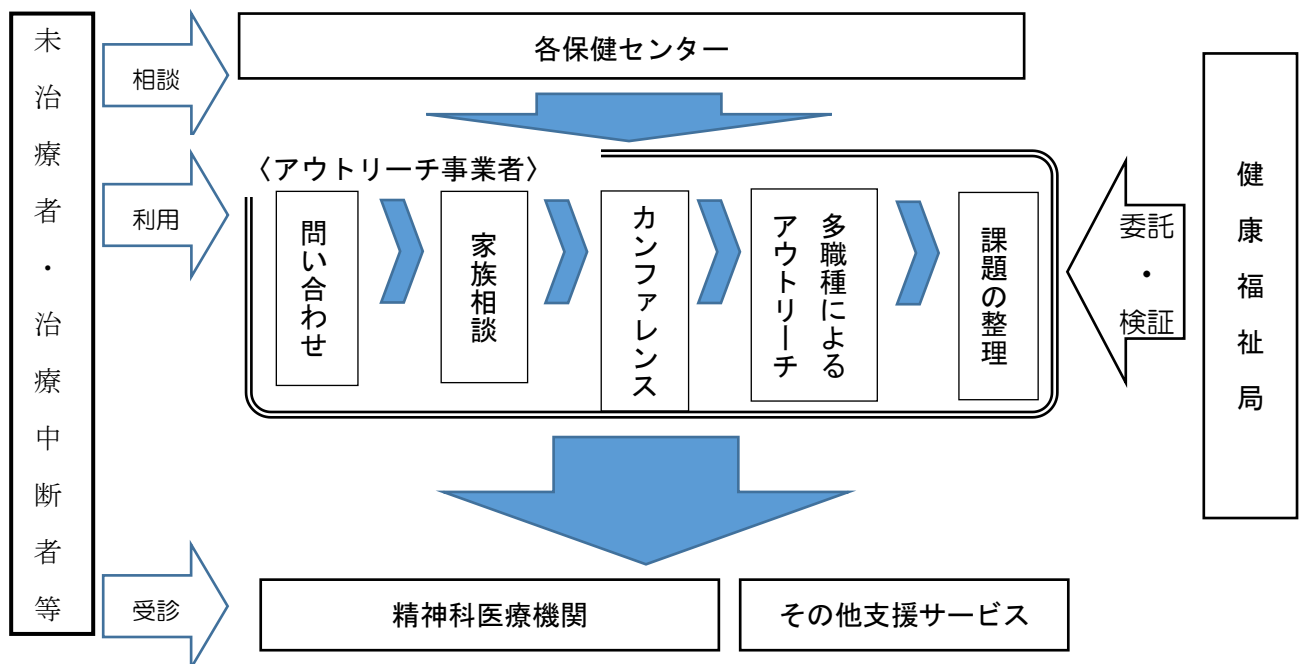
### 2 実施方法

名古屋市を実施主体とするが、事業の一部を精神科医療機関を運営する法人への委託により実施する。(公募プロポーザル)

### 3 事業対象者

本事業のモデル地区(4区・1ブロック)に居住実態があり、精神保健医療的な支援を必要としている未治療・治療中断の状態にある方及びその家族等のうち、本市関係機関と委託事業先とで協議した結果、事業の利用が適切であると認められた方及びその家族等。

### 4 事業イメージ



## 5 活動内容

- 開始時期:令和2年10月
- モデル地区:西ブロック(中村区、熱田区、中川区、港区)
- 委託先:医療法人 生生会
- 活動実績(令和2年12月末までの実績)

区分	2
支援対象者	4名
家族相談支援	延10回
訪問支援(アウトリーチ支援)	延4回
紹介支援	0回
その他(院内カンファレンス等)	延3回
支援終了者	0名



## 6 スケジュール

- 令和3年度 上半期 公募手続き

\*令和3年度は新たに1ブロック拡大して、2ブロックにてモデル実施を開始予定。

## ◆◆ 厚生労働省 アドバイザー会議の資料紹介 ◆◆

### 令和3年度精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業

第1回アドバイザー・都道府県等担当者合同会議が令和3年5月12日に開催（ZOOM会議）され、都道府県・指定都市・保健所設置市・特別区の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業活用状況」が公表されました。詳しくは下記のURLをご参照下さい。（下記にカーソルを置き、CTRLキーを押しながらクリックする）

#### [構築推進事業活用状況 \(mhlw-houkatsucare-ikou.jp\)](http://mhlw-houkatsucare-ikou.jp)

資料の着目点→事業ごとの活用状況、実施内容を閲覧すると各地の進捗状況が分かります。

- 11ページ 3 家族支援に係る事業の活用状況
- 12ページ 4 住まいの確保に係る事業
- 13ページ 5 ピアサポートの活用に係る事業の活用状況
- 14ページ 6 アウトリーチ支援に係る事業の活用状況
- 次のページ 12 地域生活支援に係る事業

更に、6月18日（金）には政令指定都市グループのアドバイザー会議が開催され、事前課題→千葉市、川崎市、相模原市、名古屋市、大阪市、熊本市の状況が紹介されています。この資料が4ブロック調整会議で紹介・報告され、関係機関で情報共有されました。

参考：4ブロックの区分→東ブロック（名東区、千種区、昭和区、中区）、西ブロック（中村区、中川区、熱田区、港区）、南ブロック（南区、緑区、天白区、瑞穂区）、北ブロック（北区、守山区、西区、東区）です。各ブロック調整会議には、名家連もオブザーバーとして参加しています

尚、政令指定都市グループの資料は名家連ニュースと一緒にPDFで送信いたしますのでご参考にしてください。（記事文責:事務局/堀場）